

# JICA 地球ひろばって どんな場所？

JICA 地球ひろばは、「市民参加による国際協力の拠点」として2006年4月に設立されました。開発途上国の人々への共感や連帯感をはぐくむ「ひろば」として、国際協力に関わる様々なパートナー（NGO、企業等）の情報発信や情報収集、そして交流をする「ひろば」として、JICA 地球ひろばをご利用ください。

例えば 世界の  
知らないことを  
体感しながら学べる

体験ゾーン



いろんな人から  
世界の話聞ける

交流ゾーン



※貸出スペースとして貸出しをしております。詳しくはウェブサイトをご覧ください。

食を通じて  
世界を学ぶ

J's Cafe

▶営業時間 平日 11:30 ~ 14:00



<ランチタイム>  
11:30~14:00  
休日:土日祝/年末年始

地球のことを楽しく学べる  
場所だよ！

各国大使館からレシピを習い、お墨付きを頂いた  
「大使館お墨付きメニュー」をはじめ、  
エスニック料理が味わえます。

J's Cafe

気軽に食文化で  
世界を感じる！

※メニュー写真は一例になります。



フェアトレード  
商品の販売も！



JICA 地球ひろば TEL(代表) 03-3269-2911  
〒162-8433 東京都新宿区市谷本村町 10-5

体験ゾーン(展示・相談スペース)

【開館時間】 平日・土日祝日 10:00 ~ 18:00

【休館日】 毎月第1・第3日曜日、年末年始

【入場料】 無料

交流ゾーン(貸出スペース)

【施設貸出時間】 9:00 ~ 21:30

※年末年始、施設点検日等、  
利用できない日があります。



▶詳しくはこちら JICA 地球ひろば 検索

Twitter, Facebook, YouTubeでも最新の情報を配信しています！

メルマガ登録で最新情報をチェック！  
<https://www.jica.go.jp/hiroba/news/mailmag/index.html>



# JICA 地球ひろば ご利用案内

入場無料



国際協力、はじめの一步



# スタート!

## 体験ゾーン

球体と大型ディスプレイに映し出されるインタラクティブな映像を通じて、持続可能な開発目標(Sustainable Development Goals:SDGs)について学ぶことができます。



何の明かりが分かるかな?

※体験ゾーンの上記展示は一例です。  
展示内容は4ヶ月に1回程度更新されます。

# 教育関係者のみなさまへ

## プログラムのご案内

JICA地球ひろばでは、開発途上国の暮らしの現状や、地球が抱える課題、国際協力の実情などを、見て・聞いて・さわって体験できる展示と、途上国での活動体験談や開発教育教材を使った参加型学習(ワークショップ)を組み合わせたプログラムを実施しています。修学旅行や社会科見学、総合学習等で、ぜひご利用ください!



# ゴール!!

地球ひろばで学んだことをみんなに発信してみよう!!

## J's Cafe



水道が無くなったらどうなる?



マラリアから身を守る知恵とは?

## 体験ゾーン

世界が直面する多くの課題や、世界と私たちのつながりを体験型展示で学べる展示・相談スペースです。開発途上国での国際協力活動経験を持つガイド役の「地球案内人」がお待ちしております。



朝も夜も、お芋ご飯。



もしも輸入が止まったら?

### プログラム例 120分

※プログラムの時間と内容についてはご相談ください。  
※J's Cafeでのエスニック料理もお楽しみいただけます。

体験ゾーン  
見学  
40分程度

探検シートをもとに館内を見学

JICA・国際  
協力の紹介  
20分程度

JICAの事業や日本の国際協力について説明

体験談  
50分程度

国際協力(青年海外協力隊)の体験談または参加型学習(ワークショップ)

アンケート  
記入  
10分程度

| 活用法  | 実施詳細  |
|--|---|
| <input type="checkbox"/> 社会科見学 <input type="checkbox"/> テーマ学習<br><input type="checkbox"/> 修学旅行 <input type="checkbox"/> 社員研修など | ○対象：小学校高学年～一般<br>○人数：1名～80名程度(応相談)<br>※団体での見学プログラムは要予約<br>○実施日：通年 月曜日～日曜日<br>(第1・3日曜日、JICA地球ひろば休館日除く)<br>○費用：無料 |
| 内容   |   |
| 体験ゾーンの見学や、体験談、参加型学習など、ご希望の内容に応じてプログラムを組み立てます。  |   |
| ※詳しくは「国際理解教育/開発教育のためのプログラム案内」をご確認ください  |   |